

一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）																		
1	質問 (一問一答)	12 早川 彰一	<p>1 情報交流館カメラについて</p> <table border="1" data-bbox="639 320 1498 555"> <tr> <td data-bbox="639 320 708 398">(1)</td> <td data-bbox="708 320 1498 398">情報交流館カメラはこれまでに多くの市民の情報教育や市民協働の拠点として親しまれてきたがその評価について問う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 398 708 477">(2)</td> <td data-bbox="708 398 1498 477">来年度、市の組織再編により行政棟と共用となった場合のカメラの拠点はどのように確保されるのか。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 477 708 555">(3)</td> <td data-bbox="708 477 1498 555">カメラのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。</td> </tr> </table> <p>2 野々市市の情報化推進について</p> <table border="1" data-bbox="639 607 1498 824"> <tr> <td data-bbox="639 607 708 745">(1)</td> <td data-bbox="708 607 1498 745">国のデジタル庁設置による野々市市の対応について、普及を推進しているマイナンバーカードの多機能化、公共料金やスポーツ施設利用料支払いのキャッシュレス化などが本格化している中で市の組織としての対応は十分か問う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 745 708 824">(2)</td> <td data-bbox="708 745 1498 824">ICT知識に長けた職員の採用を増やす事や、官民連携による人材確保を考えてはどうか。</td> </tr> </table>	(1)	情報交流館カメラはこれまでに多くの市民の情報教育や市民協働の拠点として親しまれてきたがその評価について問う。	(2)	来年度、市の組織再編により行政棟と共用となった場合のカメラの拠点はどのように確保されるのか。	(3)	カメラのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。	(1)	国のデジタル庁設置による野々市市の対応について、普及を推進しているマイナンバーカードの多機能化、公共料金やスポーツ施設利用料支払いのキャッシュレス化などが本格化している中で市の組織としての対応は十分か問う。	(2)	ICT知識に長けた職員の採用を増やす事や、官民連携による人材確保を考えてはどうか。								
(1)	情報交流館カメラはこれまでに多くの市民の情報教育や市民協働の拠点として親しまれてきたがその評価について問う。																				
(2)	来年度、市の組織再編により行政棟と共用となった場合のカメラの拠点はどのように確保されるのか。																				
(3)	カメラのこれからの運営、体制をどのように考えているのか。																				
(1)	国のデジタル庁設置による野々市市の対応について、普及を推進しているマイナンバーカードの多機能化、公共料金やスポーツ施設利用料支払いのキャッシュレス化などが本格化している中で市の組織としての対応は十分か問う。																				
(2)	ICT知識に長けた職員の採用を増やす事や、官民連携による人材確保を考えてはどうか。																				
2	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>1 野々市版ネウボラ拠点</p> <table border="1" data-bbox="639 887 1498 1025"> <tr> <td data-bbox="639 887 708 1025">(1)</td> <td data-bbox="708 887 1498 1025">本市でも、今後、部署を集約し、ワンストップで妊娠期から18歳まで、発達や教育の悩みも相談できる子育て支援のワンストップ拠点、野々市版ネウボラ拠点の設置を検討していただきたいが、市長の見解を伺います。</td> </tr> </table> <p>2 「防災の日」に寄せて</p> <table border="1" data-bbox="639 1077 1498 1753"> <tr> <td data-bbox="639 1077 708 1155">(1)</td> <td data-bbox="708 1077 1498 1155">本市では、近年は10月～11月に総合防災訓練が行われていますが、その理由を伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1155 708 1234">(2)</td> <td data-bbox="708 1155 1498 1234">本市と地元気象台との連携状況について伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1234 708 1373">(3)</td> <td data-bbox="708 1234 1498 1373">県は地方公共団体の防災業務を担当する職員を対象とした研修や訓練を定期的実施しており、これらの研修等において、最新の気象行政の動向や防災気象情報の実践的な利活用等についても情報提供している。このような研修や訓練についての本市の参加状況について伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1373 708 1552">(4)</td> <td data-bbox="708 1373 1498 1552">NHK金沢支局や民放局が、気象や防災情報を伝える際には、手話通訳者を配置するよう放送局に要望していただきたい。また、放送局などに自治体から派遣するという仕組みなどを早急に構築していただきたいと思うがいかがか。 さらに、災害時における聴覚障がい者への情報伝達について、本市の現状と今後について、市長の見解を伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1552 708 1641">(5)</td> <td data-bbox="708 1552 1498 1641">避難所における情報伝達に有効とされている「防災ベスト」配備状況について伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1641 708 1753">(6)</td> <td data-bbox="708 1641 1498 1753">熟年世代の防災対策として、「助けられる準備」が必要かと思えます。本市での課題として取り組んでいただきたいと思いますが市長の見解を伺います。</td> </tr> </table> <p>3 デジタル庁発足、利便性が実感できる改革を</p> <table border="1" data-bbox="639 1805 1498 1895"> <tr> <td data-bbox="639 1805 708 1895">(1)</td> <td data-bbox="708 1805 1498 1895">本市では、本年4月にデジタル推進室が設置されましたが、本市でのデジタル化の取り組みについて伺います。</td> </tr> </table> <p>4 がん患者の補正具購入費助成事業の創設を提案</p> <table border="1" data-bbox="639 1946 1498 2103"> <tr> <td data-bbox="639 1946 708 2103">(1)</td> <td data-bbox="708 1946 1498 2103">がん患者の闘病体験から、高額なウィッグ購入費は保険適用外となっていて、大きな負担になっていると聞きます。患者の精神的・経済的負担を和らげることを目的に、医療用ウィッグや乳がん治療における補正パットなどの補正具購入費助成事業の創設を検討していただきたい。市長の見解を伺います。</td> </tr> </table>	(1)	本市でも、今後、部署を集約し、ワンストップで妊娠期から18歳まで、発達や教育の悩みも相談できる子育て支援のワンストップ拠点、野々市版ネウボラ拠点の設置を検討していただきたいが、市長の見解を伺います。	(1)	本市では、近年は10月～11月に総合防災訓練が行われていますが、その理由を伺います。	(2)	本市と地元気象台との連携状況について伺います。	(3)	県は地方公共団体の防災業務を担当する職員を対象とした研修や訓練を定期的実施しており、これらの研修等において、最新の気象行政の動向や防災気象情報の実践的な利活用等についても情報提供している。このような研修や訓練についての本市の参加状況について伺います。	(4)	NHK金沢支局や民放局が、気象や防災情報を伝える際には、手話通訳者を配置するよう放送局に要望していただきたい。また、放送局などに自治体から派遣するという仕組みなどを早急に構築していただきたいと思うがいかがか。 さらに、災害時における聴覚障がい者への情報伝達について、本市の現状と今後について、市長の見解を伺います。	(5)	避難所における情報伝達に有効とされている「防災ベスト」配備状況について伺います。	(6)	熟年世代の防災対策として、「助けられる準備」が必要かと思えます。本市での課題として取り組んでいただきたいと思いますが市長の見解を伺います。	(1)	本市では、本年4月にデジタル推進室が設置されましたが、本市でのデジタル化の取り組みについて伺います。	(1)	がん患者の闘病体験から、高額なウィッグ購入費は保険適用外となっていて、大きな負担になっていると聞きます。患者の精神的・経済的負担を和らげることを目的に、医療用ウィッグや乳がん治療における補正パットなどの補正具購入費助成事業の創設を検討していただきたい。市長の見解を伺います。
(1)	本市でも、今後、部署を集約し、ワンストップで妊娠期から18歳まで、発達や教育の悩みも相談できる子育て支援のワンストップ拠点、野々市版ネウボラ拠点の設置を検討していただきたいが、市長の見解を伺います。																				
(1)	本市では、近年は10月～11月に総合防災訓練が行われていますが、その理由を伺います。																				
(2)	本市と地元気象台との連携状況について伺います。																				
(3)	県は地方公共団体の防災業務を担当する職員を対象とした研修や訓練を定期的実施しており、これらの研修等において、最新の気象行政の動向や防災気象情報の実践的な利活用等についても情報提供している。このような研修や訓練についての本市の参加状況について伺います。																				
(4)	NHK金沢支局や民放局が、気象や防災情報を伝える際には、手話通訳者を配置するよう放送局に要望していただきたい。また、放送局などに自治体から派遣するという仕組みなどを早急に構築していただきたいと思うがいかがか。 さらに、災害時における聴覚障がい者への情報伝達について、本市の現状と今後について、市長の見解を伺います。																				
(5)	避難所における情報伝達に有効とされている「防災ベスト」配備状況について伺います。																				
(6)	熟年世代の防災対策として、「助けられる準備」が必要かと思えます。本市での課題として取り組んでいただきたいと思いますが市長の見解を伺います。																				
(1)	本市では、本年4月にデジタル推進室が設置されましたが、本市でのデジタル化の取り組みについて伺います。																				
(1)	がん患者の闘病体験から、高額なウィッグ購入費は保険適用外となっていて、大きな負担になっていると聞きます。患者の精神的・経済的負担を和らげることを目的に、医療用ウィッグや乳がん治療における補正パットなどの補正具購入費助成事業の創設を検討していただきたい。市長の見解を伺います。																				

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）																		
2	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p>5 障がい者や高齢者が政策に参画する仕組みの導入を</p> <table border="1" data-bbox="639 208 1460 347"> <tr> <td data-bbox="639 208 703 347">(1)</td> <td data-bbox="703 208 1460 347">第二次総合計画だけでなく、公共施設的设计・施工時やまちづくり等において、障がい者や高齢者の意見を反映させる仕組みを伺います。また、参画を促進するにはどのような取り組みが必要と考えるのか、併せて伺います。</td> </tr> </table> <p>6 プラスチック資源の分別収集を促進するため、資源ごみとして回収できる仕組みを創設</p> <table border="1" data-bbox="639 432 1460 593"> <tr> <td data-bbox="639 432 703 593">(1)</td> <td data-bbox="703 432 1460 593">スーパーなど、すでに資源回収を行っている民間事業者に場所を提供いただくなど協力を得ながら、プラスチック製品の回収システムを構築してはどうか。また、本市のエコステーションでも回収の余地があると考えておられるのか伺います。</td> </tr> </table>	(1)	第二次総合計画だけでなく、公共施設的设计・施工時やまちづくり等において、障がい者や高齢者の意見を反映させる仕組みを伺います。また、参画を促進するにはどのような取り組みが必要と考えるのか、併せて伺います。	(1)	スーパーなど、すでに資源回収を行っている民間事業者に場所を提供いただくなど協力を得ながら、プラスチック製品の回収システムを構築してはどうか。また、本市のエコステーションでも回収の余地があると考えておられるのか伺います。														
(1)	第二次総合計画だけでなく、公共施設的设计・施工時やまちづくり等において、障がい者や高齢者の意見を反映させる仕組みを伺います。また、参画を促進するにはどのような取り組みが必要と考えるのか、併せて伺います。																				
(1)	スーパーなど、すでに資源回収を行っている民間事業者に場所を提供いただくなど協力を得ながら、プラスチック製品の回収システムを構築してはどうか。また、本市のエコステーションでも回収の余地があると考えておられるのか伺います。																				
3	質問 (一問一答)	5 北村 大助	<p>1 市営墓地公園整備実施計画について</p> <table border="1" data-bbox="639 656 1460 1115"> <tr> <td data-bbox="639 656 703 952">(1)</td> <td data-bbox="703 656 1460 952">来年度に供用開始を目指している市営墓地公園整備のハード面においての進捗具合と今後の実務スケジュールを伺います。また当初の計画段階で第一期の供給量は墓石型150区画・壁型430区画・芝生型480区画の計1060区画に合葬墓7000体の予定となっておりますが、変更はないのか伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 817 703 952">(2)</td> <td data-bbox="703 817 1460 952">ソフト面の運用・管理において、実務的スケジュールや業務全般を伺う。また市民への販売受付予定の時期を予め示していただきたいが来年の何月頃なのか。加えて販売当初の時点では、混雑が見込まれると思いますが、その対応策を伺う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1019 703 1115">(3)</td> <td data-bbox="703 1019 1460 1115">多目的広場及び一般墓予定地（第2期分譲までの間）の活用として、当面はどのような事を想定なされているのか市長の見解を伺う。前副市長は昨年の答弁で「野々市らしい明るく・集えるゆとり・みんなが誇れる墓地公園を期待している」と言葉をどの点で反映しているのか、利用制限の範囲を合わせて伺います。</td> </tr> </table> <p>2 公共施設の電力供給入札制度について</p> <table border="1" data-bbox="639 1171 1460 1496"> <tr> <td data-bbox="639 1171 703 1254">(1)</td> <td data-bbox="703 1171 1460 1254">本市の公共施設及び道路消雪にかかる年間消費電力費は総額でいくら支払っているのか伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1355 703 1496">(2)</td> <td data-bbox="703 1355 1460 1496">公共施設の維持管理コスト削減の取組みの一つとして市有公共施設の電力調達コストの削減を図る取組みが必要だと考える。福岡県久留米市を事例に見ると電力入札の取組みにおいて年間1億円を超えるコスト削減に成功しました。「野々市式」と言われる独自の電力入札にコスト削減の可能性が見出せないか検討をいただきたいが市長の見解を伺います。今議会では都市計画税率の見直しを市民の皆様にご協力・お願いをする一方で、常に経常経費削減の可能性について取り組む姿勢が大事と考えますが、合わせて伺います。</td> </tr> </table> <p>3 時代に応じた行政機構づくりについて</p> <table border="1" data-bbox="639 1552 1460 1713"> <tr> <td data-bbox="639 1552 703 1713">(1)</td> <td data-bbox="703 1552 1460 1713">昨年6月定例会でも取り上げさせていただきましたが、本市総合計画の中で、「多様化、複雑化が進む行政課題に的確に対応するためには、組織の縦割り構造の弊害を解消し、部局間の連携を強化した実効性の伴う横断的な行政機構づくりが必要です。」と謳っております。まさに市部局組織改編の時期と捉えるが、市長の見解を伺います。</td> </tr> </table> <p>4 市制施行10周年について</p> <table border="1" data-bbox="639 1769 1460 2049"> <tr> <td data-bbox="639 1769 703 1852">(1)</td> <td data-bbox="703 1769 1460 1852">10年間を振り返り、本市の成長した分野や発展を遂げた事等、市長の総括見解を伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1870 703 1953">(2)</td> <td data-bbox="703 1870 1460 1953">これからの10カ年を見据えた時、「本市の未来像」を伺います。10年後の本市はどのような「まち」として形成しているのか、期待と願いも含めて市長の見解を伺います。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1971 703 2049">(3)</td> <td data-bbox="703 1971 1460 2049">今の社会情勢のもとで、11月に予定されている「10周年記念事業」の当初計画から変更や見直しは行うのか。本市の予定を伺います。</td> </tr> </table>	(1)	来年度に供用開始を目指している市営墓地公園整備のハード面においての進捗具合と今後の実務スケジュールを伺います。また当初の計画段階で第一期の供給量は墓石型150区画・壁型430区画・芝生型480区画の計1060区画に合葬墓7000体の予定となっておりますが、変更はないのか伺います。	(2)	ソフト面の運用・管理において、実務的スケジュールや業務全般を伺う。また市民への販売受付予定の時期を予め示していただきたいが来年の何月頃なのか。加えて販売当初の時点では、混雑が見込まれると思いますが、その対応策を伺う。	(3)	多目的広場及び一般墓予定地（第2期分譲までの間）の活用として、当面はどのような事を想定なされているのか市長の見解を伺う。前副市長は昨年の答弁で「野々市らしい明るく・集えるゆとり・みんなが誇れる墓地公園を期待している」と言葉をどの点で反映しているのか、利用制限の範囲を合わせて伺います。	(1)	本市の公共施設及び道路消雪にかかる年間消費電力費は総額でいくら支払っているのか伺います。	(2)	公共施設の維持管理コスト削減の取組みの一つとして市有公共施設の電力調達コストの削減を図る取組みが必要だと考える。福岡県久留米市を事例に見ると電力入札の取組みにおいて年間1億円を超えるコスト削減に成功しました。「野々市式」と言われる独自の電力入札にコスト削減の可能性が見出せないか検討をいただきたいが市長の見解を伺います。今議会では都市計画税率の見直しを市民の皆様にご協力・お願いをする一方で、常に経常経費削減の可能性について取り組む姿勢が大事と考えますが、合わせて伺います。	(1)	昨年6月定例会でも取り上げさせていただきましたが、本市総合計画の中で、「多様化、複雑化が進む行政課題に的確に対応するためには、組織の縦割り構造の弊害を解消し、部局間の連携を強化した実効性の伴う横断的な行政機構づくりが必要です。」と謳っております。まさに市部局組織改編の時期と捉えるが、市長の見解を伺います。	(1)	10年間を振り返り、本市の成長した分野や発展を遂げた事等、市長の総括見解を伺います。	(2)	これからの10カ年を見据えた時、「本市の未来像」を伺います。10年後の本市はどのような「まち」として形成しているのか、期待と願いも含めて市長の見解を伺います。	(3)	今の社会情勢のもとで、11月に予定されている「10周年記念事業」の当初計画から変更や見直しは行うのか。本市の予定を伺います。
(1)	来年度に供用開始を目指している市営墓地公園整備のハード面においての進捗具合と今後の実務スケジュールを伺います。また当初の計画段階で第一期の供給量は墓石型150区画・壁型430区画・芝生型480区画の計1060区画に合葬墓7000体の予定となっておりますが、変更はないのか伺います。																				
(2)	ソフト面の運用・管理において、実務的スケジュールや業務全般を伺う。また市民への販売受付予定の時期を予め示していただきたいが来年の何月頃なのか。加えて販売当初の時点では、混雑が見込まれると思いますが、その対応策を伺う。																				
(3)	多目的広場及び一般墓予定地（第2期分譲までの間）の活用として、当面はどのような事を想定なされているのか市長の見解を伺う。前副市長は昨年の答弁で「野々市らしい明るく・集えるゆとり・みんなが誇れる墓地公園を期待している」と言葉をどの点で反映しているのか、利用制限の範囲を合わせて伺います。																				
(1)	本市の公共施設及び道路消雪にかかる年間消費電力費は総額でいくら支払っているのか伺います。																				
(2)	公共施設の維持管理コスト削減の取組みの一つとして市有公共施設の電力調達コストの削減を図る取組みが必要だと考える。福岡県久留米市を事例に見ると電力入札の取組みにおいて年間1億円を超えるコスト削減に成功しました。「野々市式」と言われる独自の電力入札にコスト削減の可能性が見出せないか検討をいただきたいが市長の見解を伺います。今議会では都市計画税率の見直しを市民の皆様にご協力・お願いをする一方で、常に経常経費削減の可能性について取り組む姿勢が大事と考えますが、合わせて伺います。																				
(1)	昨年6月定例会でも取り上げさせていただきましたが、本市総合計画の中で、「多様化、複雑化が進む行政課題に的確に対応するためには、組織の縦割り構造の弊害を解消し、部局間の連携を強化した実効性の伴う横断的な行政機構づくりが必要です。」と謳っております。まさに市部局組織改編の時期と捉えるが、市長の見解を伺います。																				
(1)	10年間を振り返り、本市の成長した分野や発展を遂げた事等、市長の総括見解を伺います。																				
(2)	これからの10カ年を見据えた時、「本市の未来像」を伺います。10年後の本市はどのような「まち」として形成しているのか、期待と願いも含めて市長の見解を伺います。																				
(3)	今の社会情勢のもとで、11月に予定されている「10周年記念事業」の当初計画から変更や見直しは行うのか。本市の予定を伺います。																				

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
3	質問 (一問一答)	5 北村 大助	<p>5 民間・大学との「包括連携協定」について</p> <p>(1) 現在の「包括連携協定」を締結している民間事業者・大学はどのくらいあるのか伺います。その上で、「包括連携協定」を締結するメリットとは何か伺います。本市の期待する事と民間事業者の取組みたい事とのミスマッチをなくするように十分に事前協議を重ねていただきたいが合わせて見解を伺います。</p> <p>(2) 毎年度事業実績を精査することと、更新を含めた協定期間を設けて、双方の活性化につながる形として進めていくべきと考えます。必要に応じて協定を見直すことも大事と考えますが市長の見解を伺います。</p> <p>(3) わたしは、是非この包括連携協定を活用して、「ゴールデンエイジ」と言われる年齢層に対します育成環境整備の一旦・一役を担うことを期待し・お願いしたいと考えます。例えば、大学連携を結んでいる金沢学院大学と本市のジュニアスポーツ・中学校部活動などでケガや食生活・メンタルトレーニングといった交流研修等に民間で協定を結んでいる大塚製薬さんを変えました事業などは大いに期待できると考えるが、市長の見解を伺います。</p>
4	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>1 子どもたちの命を守り、学びの保障を</p> <p>(1) 感染力が強く、重症化しやすいデルタ型変異株の感染が広がっている。これまで感染しにくいとされてきた小中学生、高校生への広がりには本市においても例外ではない。感染伝播のパターンも、これまでの大人から子どもへの伝播だけでなく、子どもから大人への伝播も広がり始めている。いずれにしてもほとんどは家庭内からの感染の広がりともみられ、重要なのは、大人から大人への感染を防ぐことではないか。しかし、保護者世代はワクチン接種が間に合っていないという問題を抱えている。全員が自宅療養となった家族で40代の母親が亡くなった痛ましい出来事は、子育て世代にとって人ごとではない。こうした状況下で新学期に入り、子供の感染拡大を心配する声広がっていることは当然です。文科省は、去る8月20日、「小学校、中学校および高等学校等における新学期に向けた新型コロナウイルス感染症対策の徹底等について」を全国に発信した。これを受けて、野々市市の状況に応じた緊急対策を行う必要があるのではないかと。たとえば、①学校の状況に応じた「登校見合わせの選択」「分散登校」「オンライン授業」などを柔軟に組み合わせて対応する。②分散登校は保護者の減収や失職、医療従事者の出勤への影響などの問題も起きるため、必要な子どもが朝から学校で学べるような対応とする。③国の通知では、登校を見合わせても欠席扱いとならない児童・生徒を、同居家族に高齢者や基礎疾患がある人がいる場合などに限定していますが、感染への不安が強まるもと、欠席扱いとしない対象を広く認める。④保護者の失職などの生活苦、子どもたちの学び成長する権利を制約するなどの弊害をもたらす長期の一斉休校はしない。⑤デルタ株は従来株の半分の時間で感染すると言われており、授業や子どもたちの会話、給食時間等々で、エアロゾル感染に特に注意する必要があることから、短時間で空気を入れ替える常時換気対策。⑥つけることが困難な子どもは除き、教室で教職員も生徒もウレタンでなく不織布のマスクをつけること。経済的に困難な子どもには市が不織布マスクを支給する。⑦学習指導要領を弾力化し、「災害時」にふさわしい柔軟な教育の保障等々、学校、保護者に市教育委員会としての方針・対策を示すべきではないか。</p> <p>(2) 文科省は、感染者の早期発見につなげるために、抗原簡易検査キットを小学校、中学校、幼稚園に配布し、体調に異変を感じた教職員、小学校4年生以上の子どもが使うことにしているが、市として、感染の伝播を断ち切る戦略が必要になってきているのではないかと。コロナ感染の約半数は無症状感染者からであることを政府が無視してきたことが今日の事態を悪化させていることから、デルタ型変異株の感染スピードに追い付いていないワクチン接種頼み、これまでの通りの濃厚接触者だけのPCR検査では限界があることがはっきりしている。ワクチン接種できない子どもたちの命を守り、子どもたちの学びを保障するうえで、いま市がとるべき対策は、迅速なワクチン接種と、保護者、児童生徒、教職員を対象にPCR検査を行い、無症状の感染者をいち早く見つけ出し保護・隔離していくことではないか。考えを伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）						
4	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>2 いじめ問題について</p> <table border="1" data-bbox="639 208 1497 958"> <tr> <td data-bbox="639 208 703 499">(1)</td> <td data-bbox="703 208 1497 499"> <p>市立中学校の女子生徒はなぜ自ら命を絶たなければならなかったのか。いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか説明が求められる。学校に、学級担任、副担任、教科担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など様々な立場の教職員がいて、豊富な相談相手が揃っているにも関わらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあいまって、いじめについても「いじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在していたということではないか。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 499 703 824">(2)</td> <td data-bbox="703 499 1497 824"> <p>いじめをなくする取り組みは第三者委員会の報告を待たなければできないことではなく、すでに取り組んでいかなければならないことである。「大津市立中学校におけるいじめに関する第三者委員会」は、調査報告書を市長に提出するにあたって、教育委員会に、いじめをなくすための各提言の実現に向けて行動し、その実現の有無、成果を5年間、毎年1回文書で市長に報告することを求めている。提言が出されて8年が経過しますが、大津市では、ホームページで「いじめ対策ポータル」サイトを開設し、現在も「いじめ防止市民フォーラム」を行うなど、年間を通していじめをなくする様々な取り組みがされている。市教育委員会も、第三者委員会の「報告待ち」にならないで、大津市のすぐれた取り組みに学んで取り組みを始めてはどうか。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 824 703 958">(3)</td> <td data-bbox="703 824 1497 958"> <p>第三者委員会の調査報告書はいつ頃を目途に提出されることになるのか。また、亡くなられた女子生徒の保護者、いじめたとされる生徒・保護者にすべて開示されるのか。議会への報告はどのように考えているのか。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>市立中学校の女子生徒はなぜ自ら命を絶たなければならなかったのか。いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか説明が求められる。学校に、学級担任、副担任、教科担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など様々な立場の教職員がいて、豊富な相談相手が揃っているにも関わらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあいまって、いじめについても「いじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在していたということではないか。</p>	(2)	<p>いじめをなくする取り組みは第三者委員会の報告を待たなければできないことではなく、すでに取り組んでいかなければならないことである。「大津市立中学校におけるいじめに関する第三者委員会」は、調査報告書を市長に提出するにあたって、教育委員会に、いじめをなくすための各提言の実現に向けて行動し、その実現の有無、成果を5年間、毎年1回文書で市長に報告することを求めている。提言が出されて8年が経過しますが、大津市では、ホームページで「いじめ対策ポータル」サイトを開設し、現在も「いじめ防止市民フォーラム」を行うなど、年間を通していじめをなくする様々な取り組みがされている。市教育委員会も、第三者委員会の「報告待ち」にならないで、大津市のすぐれた取り組みに学んで取り組みを始めてはどうか。</p>	(3)	<p>第三者委員会の調査報告書はいつ頃を目途に提出されることになるのか。また、亡くなられた女子生徒の保護者、いじめたとされる生徒・保護者にすべて開示されるのか。議会への報告はどのように考えているのか。</p>
			(1)	<p>市立中学校の女子生徒はなぜ自ら命を絶たなければならなかったのか。いじめが続いていたにもかかわらず、なぜ学校は教育委員会に「いじめは解決した」と隠蔽にあたる報告をしたのか説明が求められる。学校に、学級担任、副担任、教科担任、養護教諭、生徒指導主事、スクールカウンセラー、部活動顧問など様々な立場の教職員がいて、豊富な相談相手が揃っているにも関わらず、なぜ機能しなかったのだろうか。隠蔽の背景に、教育委員会と学校、校長・教頭と教師といった間の関係に上意下達の風潮とあいまって、いじめについても「いじめはあってはならないもの」として、目の前にある「いじめ」に向き合うことを避ける風潮が根深く存在していたということではないか。</p>					
			(2)	<p>いじめをなくする取り組みは第三者委員会の報告を待たなければできないことではなく、すでに取り組んでいかなければならないことである。「大津市立中学校におけるいじめに関する第三者委員会」は、調査報告書を市長に提出するにあたって、教育委員会に、いじめをなくすための各提言の実現に向けて行動し、その実現の有無、成果を5年間、毎年1回文書で市長に報告することを求めている。提言が出されて8年が経過しますが、大津市では、ホームページで「いじめ対策ポータル」サイトを開設し、現在も「いじめ防止市民フォーラム」を行うなど、年間を通していじめをなくする様々な取り組みがされている。市教育委員会も、第三者委員会の「報告待ち」にならないで、大津市のすぐれた取り組みに学んで取り組みを始めてはどうか。</p>					
			(3)	<p>第三者委員会の調査報告書はいつ頃を目途に提出されることになるのか。また、亡くなられた女子生徒の保護者、いじめたとされる生徒・保護者にすべて開示されるのか。議会への報告はどのように考えているのか。</p>					
<p>3 交遊舎の市民サービス窓口廃止について</p> <table border="1" data-bbox="639 1014 1497 1440"> <tr> <td data-bbox="639 1014 703 1440">(1)</td> <td data-bbox="703 1014 1497 1440"> <p>交遊舎の市民サービス窓口を来年3月31日をもって廃止するとしているが、これは北部地域市民への住民サービスの切り捨てであり、断じて認めるわけにはいかない。たとえば、県営あすなろ住宅の入居者は、毎年県に提出する所得証明書や住民票を目と鼻の先にある県営住宅指定管理者の若草ホームに提出しなければならない一番の利用者で、私にも複数の方から「困る」との声が寄せられている。市は、コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけではなく、加えて、特に高齢者・障害者には交付機の操作が困難で、コンビニの店員の助けを借りてといっても、店員が一人の時や忙しい時に助けを借りるといっては現実的でない。利用者も気を使い遠慮してしまうのが現実ではないか。交遊舎のサービス窓口と本庁窓口業務にかかる手数料と経費を比較しても交付にかかる一件当たりのコストは全く同じで、この点からも廃止する根拠は見出せない。廃止ありきで高齢者・障害者、弱者への市民サービスを切り捨てるやり方はただちに中止して、窓口業務を継続することを強く求める。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>交遊舎の市民サービス窓口を来年3月31日をもって廃止するとしているが、これは北部地域市民への住民サービスの切り捨てであり、断じて認めるわけにはいかない。たとえば、県営あすなろ住宅の入居者は、毎年県に提出する所得証明書や住民票を目と鼻の先にある県営住宅指定管理者の若草ホームに提出しなければならない一番の利用者で、私にも複数の方から「困る」との声が寄せられている。市は、コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけではなく、加えて、特に高齢者・障害者には交付機の操作が困難で、コンビニの店員の助けを借りてといっても、店員が一人の時や忙しい時に助けを借りるといっては現実的でない。利用者も気を使い遠慮してしまうのが現実ではないか。交遊舎のサービス窓口と本庁窓口業務にかかる手数料と経費を比較しても交付にかかる一件当たりのコストは全く同じで、この点からも廃止する根拠は見出せない。廃止ありきで高齢者・障害者、弱者への市民サービスを切り捨てるやり方はただちに中止して、窓口業務を継続することを強く求める。</p>							
(1)	<p>交遊舎の市民サービス窓口を来年3月31日をもって廃止するとしているが、これは北部地域市民への住民サービスの切り捨てであり、断じて認めるわけにはいかない。たとえば、県営あすなろ住宅の入居者は、毎年県に提出する所得証明書や住民票を目と鼻の先にある県営住宅指定管理者の若草ホームに提出しなければならない一番の利用者で、私にも複数の方から「困る」との声が寄せられている。市は、コンビニで交付できるというが、マイナンバーカードをすべての市民が持っているわけではなく、加えて、特に高齢者・障害者には交付機の操作が困難で、コンビニの店員の助けを借りてといっても、店員が一人の時や忙しい時に助けを借りるといっては現実的でない。利用者も気を使い遠慮してしまうのが現実ではないか。交遊舎のサービス窓口と本庁窓口業務にかかる手数料と経費を比較しても交付にかかる一件当たりのコストは全く同じで、この点からも廃止する根拠は見出せない。廃止ありきで高齢者・障害者、弱者への市民サービスを切り捨てるやり方はただちに中止して、窓口業務を継続することを強く求める。</p>								
<p>4 都市計画税の増税について</p> <table border="1" data-bbox="639 1496 1497 1895"> <tr> <td data-bbox="639 1496 703 1765">(1)</td> <td data-bbox="703 1496 1497 1765"> <p>現行の税率0.15%を0.20%に増税するとしていますが、第一に、コロナ禍で勤労者の生活が大変な中で行うべきではない。第二に、私の一般質問に、市長は、0.3%を軸に検討していると答弁してきたことから、増税の根拠そのものを自ら否定したことになる。第三に、増税理由に、都市施設の適切な維持や生活サービスの提供、財政基盤の強化を挙げっていますが、交遊舎の市民サービス窓口の閉鎖をしようとしておきながらそれはない。結局は、増税先にありきではないか。加えて、下水道料金の値上げも行われようとしている。一体市民生活をどこまで痛めつければ気が済むのか。増税は中止すべきである。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1765 703 1895">(2)</td> <td data-bbox="703 1765 1497 1895"> <p>税率を0.2%に増税した場合、来年度の増収見込み額を1億3100万円としておりますが、その分、都市計画事業費の市税等からの充当が減ることになる。来年度、あるいは来年度以降、その財源をどのような事業に充てていこうとしているのか。具体的に示していただきたい。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>現行の税率0.15%を0.20%に増税するとしていますが、第一に、コロナ禍で勤労者の生活が大変な中で行うべきではない。第二に、私の一般質問に、市長は、0.3%を軸に検討していると答弁してきたことから、増税の根拠そのものを自ら否定したことになる。第三に、増税理由に、都市施設の適切な維持や生活サービスの提供、財政基盤の強化を挙げっていますが、交遊舎の市民サービス窓口の閉鎖をしようとしておきながらそれはない。結局は、増税先にありきではないか。加えて、下水道料金の値上げも行われようとしている。一体市民生活をどこまで痛めつければ気が済むのか。増税は中止すべきである。</p>	(2)	<p>税率を0.2%に増税した場合、来年度の増収見込み額を1億3100万円としておりますが、その分、都市計画事業費の市税等からの充当が減ることになる。来年度、あるいは来年度以降、その財源をどのような事業に充てていこうとしているのか。具体的に示していただきたい。</p>					
(1)	<p>現行の税率0.15%を0.20%に増税するとしていますが、第一に、コロナ禍で勤労者の生活が大変な中で行うべきではない。第二に、私の一般質問に、市長は、0.3%を軸に検討していると答弁してきたことから、増税の根拠そのものを自ら否定したことになる。第三に、増税理由に、都市施設の適切な維持や生活サービスの提供、財政基盤の強化を挙げっていますが、交遊舎の市民サービス窓口の閉鎖をしようとしておきながらそれはない。結局は、増税先にありきではないか。加えて、下水道料金の値上げも行われようとしている。一体市民生活をどこまで痛めつければ気が済むのか。増税は中止すべきである。</p>								
(2)	<p>税率を0.2%に増税した場合、来年度の増収見込み額を1億3100万円としておりますが、その分、都市計画事業費の市税等からの充当が減ることになる。来年度、あるいは来年度以降、その財源をどのような事業に充てていこうとしているのか。具体的に示していただきたい。</p>								

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
4	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p>5 土地開発公社による旧大倉外科病院跡地の購入計画と本町四丁目旧ウイング小西跡地の市営駐車場について</p> <p>(1) あらためて旧大倉外科病院跡地の購入計画は中止し、本町四丁目旧ウイング小西跡地の市営駐車場用地は売却することを求める。旧大倉外科跡地の購入交渉で1㎡当たりの単価はいくらと提示されているのか。本町四丁目旧ウイング小西跡地面積604.61㎡、購入金額42,700,000円、1㎡当たり70,624円と比較してどうなのか。</p> <p>6 ヤングケアラー問題について</p> <p>(1) 厚生労働省と文部科学省の実態調査で、両親や祖父母、兄弟の世話や介護などを行っている子ども、「ヤングケアラー」が中学生のおよそ17人に1人に上ることが初めて明らかになった。全日制の高校の生徒でおよそ24人に1人となっている。世話の内容は、食事の準備や洗濯などの家事、兄弟の保育園への送迎、祖父母の介護や見守りなど様々。世話にかけている時間は、中学生が1日平均4時間、高校生は3.8時間となっていて、なかには7時間以上世話に費やしている生徒が1割を超えている。「やりたくてもできないこと」を複数回答で尋ねたところ、中学生では、「特にない」という回答が58%と一番多い。その一方で、「自分の時間が取れない」が20.1%、「宿題や勉強の時間が取れない」が16%、「睡眠が十分に取れない」と「友人と遊べない」がいずれも8.5%、また、「進路の変更を考えざるをえないか、進路を変更した」という生徒が4.1%、「学校に行きたくても行けない」と答えた生徒が1.6%となっている。一方で、「相談した経験がない」という生徒が、中学生、高校生ともに6割を超えている。本市においてもゼロということはないのでは。把握している実態について伺う。</p> <p>(2) 自分はヤングケアラーだという認識もない子どももいると思う。教育現場で把握できていないこともあるのではないかと。「大人から見えていないヤングケアラー」を見つけ、行政支援につなげていくためにも、先ずは実態調査が必要ではないかと。</p> <p>(3) 不登校、忘れ物が多い、遅刻が多い、宿題をしてこない、学力が振るわない、欠席が多くなっているなどなど、背景に家庭環境が考えられることがある。そうした児童生徒と家族に寄り添い、行政の福祉部門とつなげて対応できるのがスクールソーシャルワーカーで、養護教諭、スクールカウンセラーとの連携で児童生徒のケアを行い、負担の軽減につなげて行く、児童生徒の学びの権利を保障していくための体制の整備が急務である。そのカギとなるのがスクールソーシャルワーカーで、学校への配置を求める。</p>
5	質問 (一問一答)	8 西本 政之	<p>1 小中学校のオンライン授業について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大に備えて、オンライン授業の準備は進んでいるのでしょうか。家庭用充電器を小学生にも配布して、具体的に実践すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(2) オンライン授業の実践に備えて、ICT支援員を増員すべきと考えるがいかがか。</p> <p>2 ヤングケアラーについて</p> <p>(1) 市内の実態を調査・把握し、支援すべきと考えるがいかがか。</p> <p>3 ワクチン接種について</p> <p>(1) 若年層の接種と妊婦の接種についての本市の考えを伺う。野々市市医師会に協力を要請してはいかがか。</p> <p>4 新たな体育施設整備について</p> <p>(1) 障がい者スポーツに対応した施設にすべきと考えるがいかがか。</p> <p>5 火葬場について</p> <p>(1) 白山郷斎場が更新時期を迎えている。新たな火葬場の在り方について、本市の考えを伺う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）										
6	質問 (一問一答)	11 辻 信行	<p>1 SDG sの推進について</p> <table border="1" data-bbox="639 208 1497 320"> <tr> <td data-bbox="639 208 703 320">(1)</td> <td data-bbox="703 208 1497 320">金沢工業大学と連携協定したSDG s推進に向けた取り組みを実施するとなっていますが、SDG s 17のテーマでどの分野に重点を置くか考えなのか伺う。またその内容と、現在の進捗状況を伺う。</td> </tr> </table> <p>2 災害対策について</p> <table border="1" data-bbox="639 371 1497 461"> <tr> <td data-bbox="639 371 703 461">(1)</td> <td data-bbox="703 371 1497 461">任用職員に、災害救助活動の経験がある自衛隊OB等災害救助に知見の深い方の採用を考えてはどうか伺う。</td> </tr> </table> <p>3 改正社会福祉法について</p> <table border="1" data-bbox="639 512 1497 624"> <tr> <td data-bbox="639 512 703 624">(1)</td> <td data-bbox="703 512 1497 624">来年度以降の地域共生新事業の実施を目指して、石川県では、金沢、輪島、白山、能美、野々市が、準備を始める等の報道がありましたが、本市の状況を伺う。</td> </tr> </table> <p>4 市役所でのテレビ会議相談所について</p> <table border="1" data-bbox="639 676 1497 766"> <tr> <td data-bbox="639 676 703 766">(1)</td> <td data-bbox="703 676 1497 766">県内の自治体庁舎での設置は初めてと、お聞きしましたが利用状況と、テレビ会議ならではの気づいた点を伺う。</td> </tr> </table> <p>5 第2期ののいち創生総合戦略について</p> <table border="1" data-bbox="639 817 1497 898"> <tr> <td data-bbox="639 817 703 898">(1)</td> <td data-bbox="703 817 1497 898">令和元年度に策定された第2期創生総合戦略において、関係機関との連携による産業の振興は、具体的な成果は目標値のどれくらいなのかを伺う。</td> </tr> </table>	(1)	金沢工業大学と連携協定したSDG s推進に向けた取り組みを実施するとなっていますが、SDG s 17のテーマでどの分野に重点を置くか考えなのか伺う。またその内容と、現在の進捗状況を伺う。	(1)	任用職員に、災害救助活動の経験がある自衛隊OB等災害救助に知見の深い方の採用を考えてはどうか伺う。	(1)	来年度以降の地域共生新事業の実施を目指して、石川県では、金沢、輪島、白山、能美、野々市が、準備を始める等の報道がありましたが、本市の状況を伺う。	(1)	県内の自治体庁舎での設置は初めてと、お聞きしましたが利用状況と、テレビ会議ならではの気づいた点を伺う。	(1)	令和元年度に策定された第2期創生総合戦略において、関係機関との連携による産業の振興は、具体的な成果は目標値のどれくらいなのかを伺う。
(1)	金沢工業大学と連携協定したSDG s推進に向けた取り組みを実施するとなっていますが、SDG s 17のテーマでどの分野に重点を置くか考えなのか伺う。またその内容と、現在の進捗状況を伺う。												
(1)	任用職員に、災害救助活動の経験がある自衛隊OB等災害救助に知見の深い方の採用を考えてはどうか伺う。												
(1)	来年度以降の地域共生新事業の実施を目指して、石川県では、金沢、輪島、白山、能美、野々市が、準備を始める等の報道がありましたが、本市の状況を伺う。												
(1)	県内の自治体庁舎での設置は初めてと、お聞きしましたが利用状況と、テレビ会議ならではの気づいた点を伺う。												
(1)	令和元年度に策定された第2期創生総合戦略において、関係機関との連携による産業の振興は、具体的な成果は目標値のどれくらいなのかを伺う。												
7	質問 (一問一答)	2 朝倉 雅三	<p>1 遊水池の充実について</p> <table border="1" data-bbox="639 949 1497 2101"> <tr> <td data-bbox="639 949 703 2101">(1)</td> <td data-bbox="703 949 1497 2101"> <p>近年、全国各地で台風による豪雨・線状降水帯による長雨・ゲリラ豪雨が発生しております。本市に関わる用水路は大きく分けて東側から高橋川・富樫用水（国道157号より下流は木呂川）・林口川（国道157号より下流は十人川）・郷用水1号支線（二日市地内より下流は馬場川）・郷用水2号支線・3号支線（JRより下流は安原川）となっております。これらの用水路に手取川七ヶ用水土地改良区が農業用水として手取川より取水いたしております。七ヶ用水においては、大雨警報また先月のお盆の時期にありました長雨の時など手取川よりの取水を停止しており、関連する市の洪水対策に協力し大きな水害には至っておりません。しかしながら、高橋川は白山市の旧鶴来地区を起点に獅子吼から高尾にかけての低山地の雨水を一手に引き受けており注意が必要な河川であります。七ヶ用水の、配水範囲は本市全域・白山市の旧鶴来地区・旧松任地区・金沢の額地区・押野地区と広範囲に及んでおり急な停水は不可能であり、局地的ゲリラ豪雨の時など停水できない状態です。ゲリラ豪雨の折、基幹排水路に流れ込めない雨水が、バックウォーター現象をおこし内水氾濫による道路灌水が発生することとなり、対策が望まれます。そこで提案いたします、流域治水を実践するために、遊水機能を備えた「田んぼダム」を本市において導入することを。金沢市では、実験田において貯水の有効性を確認したとの報道がありました。私は、7月中旬福井県鯖江市に行って田んぼダムの圃場を確認してまいりました。鯖江市においては、平成24年から実施されております。鯖江市では、市道に面した場所に「農業者のご協力で地域を水害から守る治水対策 田んぼダム実施地区」看板が設置され市民に治水対策を周知していることがわかりました。そもそも田んぼダムは新潟県村上市（旧神林村）で平成14年に全国に先駆けて取組んだと聞いております。本市における七ヶ用水からの受益水田面積は2,554,025㎡でありその圃場排水口に50ミリ5センチの板などで排水量制限するだけで約127,700㎡の雨水をためることができます。この能力は、大日川ダム洪水調節容量の1.7%、もう少し身近な施設では50mプール約51個分となります。現在本市の調整池は30カ所、貯水能力は61,820㎡であります。田んぼダムと本市の調整池を比較すれば田んぼダムは調整池の約2.1倍の能力となります。また、一つの調整池を造るのにタイプ・仕様にもよりますが、4千万円から1億円かかると言われております。「田んぼダム」の有効性については全国で確認済みであります。あとは行動を起こすのみです。既存の地域資源である田んぼならば、農業関係者と膝詰めで協力を依頼し実施すべきと考えます。この質問をするにあたりJA幹部にも本会議で提案する旨話しましたところ、本市の洪水対策となれば協力することを考えねばとの見解を聞いてまいりました。また、ここに参加しております議員の半数が昨年1月横浜スタジアム周辺にごさいます、鶴見川遊水池を見学勉強してまいりました。ラグビーワールドカップ3日前に鶴見川が氾濫水位を超え、スタジアム周辺の遊水池に流れ込み、市内での氾濫を回避した旨説明がありました。遊水池をつくれぬ本市にとって有効な手段であり、協働の街づくりを標榜される市長の所見を伺います。</p> </td> </tr> </table>	(1)	<p>近年、全国各地で台風による豪雨・線状降水帯による長雨・ゲリラ豪雨が発生しております。本市に関わる用水路は大きく分けて東側から高橋川・富樫用水（国道157号より下流は木呂川）・林口川（国道157号より下流は十人川）・郷用水1号支線（二日市地内より下流は馬場川）・郷用水2号支線・3号支線（JRより下流は安原川）となっております。これらの用水路に手取川七ヶ用水土地改良区が農業用水として手取川より取水いたしております。七ヶ用水においては、大雨警報また先月のお盆の時期にありました長雨の時など手取川よりの取水を停止しており、関連する市の洪水対策に協力し大きな水害には至っておりません。しかしながら、高橋川は白山市の旧鶴来地区を起点に獅子吼から高尾にかけての低山地の雨水を一手に引き受けており注意が必要な河川であります。七ヶ用水の、配水範囲は本市全域・白山市の旧鶴来地区・旧松任地区・金沢の額地区・押野地区と広範囲に及んでおり急な停水は不可能であり、局地的ゲリラ豪雨の時など停水できない状態です。ゲリラ豪雨の折、基幹排水路に流れ込めない雨水が、バックウォーター現象をおこし内水氾濫による道路灌水が発生することとなり、対策が望まれます。そこで提案いたします、流域治水を実践するために、遊水機能を備えた「田んぼダム」を本市において導入することを。金沢市では、実験田において貯水の有効性を確認したとの報道がありました。私は、7月中旬福井県鯖江市に行って田んぼダムの圃場を確認してまいりました。鯖江市においては、平成24年から実施されております。鯖江市では、市道に面した場所に「農業者のご協力で地域を水害から守る治水対策 田んぼダム実施地区」看板が設置され市民に治水対策を周知していることがわかりました。そもそも田んぼダムは新潟県村上市（旧神林村）で平成14年に全国に先駆けて取組んだと聞いております。本市における七ヶ用水からの受益水田面積は2,554,025㎡でありその圃場排水口に50ミリ5センチの板などで排水量制限するだけで約127,700㎡の雨水をためることができます。この能力は、大日川ダム洪水調節容量の1.7%、もう少し身近な施設では50mプール約51個分となります。現在本市の調整池は30カ所、貯水能力は61,820㎡であります。田んぼダムと本市の調整池を比較すれば田んぼダムは調整池の約2.1倍の能力となります。また、一つの調整池を造るのにタイプ・仕様にもよりますが、4千万円から1億円かかると言われております。「田んぼダム」の有効性については全国で確認済みであります。あとは行動を起こすのみです。既存の地域資源である田んぼならば、農業関係者と膝詰めで協力を依頼し実施すべきと考えます。この質問をするにあたりJA幹部にも本会議で提案する旨話しましたところ、本市の洪水対策となれば協力することを考えねばとの見解を聞いてまいりました。また、ここに参加しております議員の半数が昨年1月横浜スタジアム周辺にごさいます、鶴見川遊水池を見学勉強してまいりました。ラグビーワールドカップ3日前に鶴見川が氾濫水位を超え、スタジアム周辺の遊水池に流れ込み、市内での氾濫を回避した旨説明がありました。遊水池をつくれぬ本市にとって有効な手段であり、協働の街づくりを標榜される市長の所見を伺います。</p>								
(1)	<p>近年、全国各地で台風による豪雨・線状降水帯による長雨・ゲリラ豪雨が発生しております。本市に関わる用水路は大きく分けて東側から高橋川・富樫用水（国道157号より下流は木呂川）・林口川（国道157号より下流は十人川）・郷用水1号支線（二日市地内より下流は馬場川）・郷用水2号支線・3号支線（JRより下流は安原川）となっております。これらの用水路に手取川七ヶ用水土地改良区が農業用水として手取川より取水いたしております。七ヶ用水においては、大雨警報また先月のお盆の時期にありました長雨の時など手取川よりの取水を停止しており、関連する市の洪水対策に協力し大きな水害には至っておりません。しかしながら、高橋川は白山市の旧鶴来地区を起点に獅子吼から高尾にかけての低山地の雨水を一手に引き受けており注意が必要な河川であります。七ヶ用水の、配水範囲は本市全域・白山市の旧鶴来地区・旧松任地区・金沢の額地区・押野地区と広範囲に及んでおり急な停水は不可能であり、局地的ゲリラ豪雨の時など停水できない状態です。ゲリラ豪雨の折、基幹排水路に流れ込めない雨水が、バックウォーター現象をおこし内水氾濫による道路灌水が発生することとなり、対策が望まれます。そこで提案いたします、流域治水を実践するために、遊水機能を備えた「田んぼダム」を本市において導入することを。金沢市では、実験田において貯水の有効性を確認したとの報道がありました。私は、7月中旬福井県鯖江市に行って田んぼダムの圃場を確認してまいりました。鯖江市においては、平成24年から実施されております。鯖江市では、市道に面した場所に「農業者のご協力で地域を水害から守る治水対策 田んぼダム実施地区」看板が設置され市民に治水対策を周知していることがわかりました。そもそも田んぼダムは新潟県村上市（旧神林村）で平成14年に全国に先駆けて取組んだと聞いております。本市における七ヶ用水からの受益水田面積は2,554,025㎡でありその圃場排水口に50ミリ5センチの板などで排水量制限するだけで約127,700㎡の雨水をためることができます。この能力は、大日川ダム洪水調節容量の1.7%、もう少し身近な施設では50mプール約51個分となります。現在本市の調整池は30カ所、貯水能力は61,820㎡であります。田んぼダムと本市の調整池を比較すれば田んぼダムは調整池の約2.1倍の能力となります。また、一つの調整池を造るのにタイプ・仕様にもよりますが、4千万円から1億円かかると言われております。「田んぼダム」の有効性については全国で確認済みであります。あとは行動を起こすのみです。既存の地域資源である田んぼならば、農業関係者と膝詰めで協力を依頼し実施すべきと考えます。この質問をするにあたりJA幹部にも本会議で提案する旨話しましたところ、本市の洪水対策となれば協力することを考えねばとの見解を聞いてまいりました。また、ここに参加しております議員の半数が昨年1月横浜スタジアム周辺にごさいます、鶴見川遊水池を見学勉強してまいりました。ラグビーワールドカップ3日前に鶴見川が氾濫水位を超え、スタジアム周辺の遊水池に流れ込み、市内での氾濫を回避した旨説明がありました。遊水池をつくれぬ本市にとって有効な手段であり、協働の街づくりを標榜される市長の所見を伺います。</p>												

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
7	質問 (一問一答)	2 朝倉 雅三	<p>2 富樫用水・林口川の改修をせよ</p> <p>(1) 前段の質問に関連いたしますが、富樫用水・林口川は昭和41年までに改修が終了し、55年が経過しております。私も市長も6才で小学校にも入学していない頃であります。現在その用水は至るところで護岸が傷んでおります。手取川七ヶ用水では春先2回護岸の除草・堤防の除草低木伐採、12月にも堤防の除草、と管理はしております。本市では、市街地に降った雨を用水に排水をしております。押野地区・郷地区は富樫用水の木呂川・林口川の十人川・郷用水の安原川と改修が済みましたが、しかしながら、本町地区・粟田・下林・位川・太平寺など市民の多く暮らす部分の基幹排水路でもある富樫用水・林口川の整備がまだ不十分であります。排水機能を確実に高めることが必要であります。これまでの、受動的な対応から能動的に県担当部署へ提案し改修を進めていただきたい。七ヶ用水幹部に面談したところ、用水としても県担当部署に積極的に働きかけると聞いてまいりました。市長も県議時代、木呂川改修促進期成同盟議員として河川改修には造詣が深いと思っております。市長の所見を伺います。</p> <p>3 本町児童館の再活用について</p> <p>(1) 施設整備については、私は解体・民間への土地の売却を基本としております。しかしながら、本町児童館の土地の売却はとても骨の折れることが予想されます。施設整備計画において担当部署にこだわらない再整備を検討することでありました。そこで、本町児童館について提案いたします。カミーノから喜多家住宅・郷土資料館までのあいだ、めぼしい公共施設がありません。児童館を廃止し、内部を改修し本市にある野菜神輿・獅子の常設展示場にしてはどうでしょうか。児童館ホールで一番低い梁の高さを実測いたしますと、3、200ミリあり獅子の蚊帳も収まると考えます。南砺市城端町や高山市の屋台会館のように多くは展示できませんが、月交代など輪番で展示できると考えます。そうすればカミーノ・喜多家・郷土資料館互いに交流人口も増えるのではないのでしょうか。市長の所見を伺います。</p>
8	質問 (一問一答)	3 小堀 孝史	<p>1 通学路の安全確保について</p> <p>(1) 通学路の安全点検について問う。 今年の6月、千葉県において、大型トラックが、小学生の列に突入し、5人が死傷する痛ましい事故が発生しました。事故後の検査で基準を超えるアルコールが検知されました。この通学道路は以前から安全性を疑問視されており、5年前にも近くで同様な事故が発生しております。 市の教育委員会は、「子供たちは十分注意して通学していた」と述べ、千葉県では通学路の緊急点検を実施しています。当市の小学校における通学路の安全点検結果と改修・改善状況は如何ですか？</p> <p>(2) 通学路の安全を確保するための取組みを問う。 通学路に歩道がある場合は、運転手に強く歩道を認識してもらうためのボールの設置、事故の発生が多発している交差点内の表示を工夫するなど万全な安全体制を確保することが必要です。大人を信用して通学している子どもたちの安全を確保するためには、どのような取組みが必要と考えますか。市長の所見を伺う。</p> <p>2 GIGAスクール構想の取り組み状況について</p> <p>(1) インターネット環境の設定状況を問う。 GIGAスクール構想において既に小中学生にタブレット端末が配備され、オンライン授業の準備を進めるように指示されています。各小学校では夏休み期間中に実施したオンライン登校日を設定して、夏休み期間中の生活などの情報交換し、端末操作が円滑にできるか確認されています。インターネット環境が整っていない家庭に対して通信機器を貸出し環境設定することが完了しているか伺います。</p> <p>(2) オンライン登校日の実施状況を問う。 新型コロナ感染拡大に伴う休校に備えたオンライン授業の準備状況はいかがか。夏休み期間中に実施された小学校におけるオンライン登校日において、児童が端末を操作できて先生との情報交換が十分に図られたか。</p> <p>(3) 家庭用充電器を配布することの進捗は？ オンライン授業に対応するために全小中学生に家庭用充電器を配布するとしていますが、中学生には配布済みですが、小学生への配布状況は如何ですか。また配布が未了の場合は今後の予定を教えてください。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
8	質問 (一問一答)	3 小堀 孝史	<p>3 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) パルスオキシメーターを全小中学校に配置しては？ 新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。全国的にワクチン接種も進んでおりますが、PCR検査での陽性反応はこれまで高齢者に多く出ていたが、徐々に若年層へ拡大しており、最近では小中学校でもクラスターが発生。現在、患者の重症度を判定するため活用しているのが、動脈血の酸素飽和濃度を測定するパルスオキシメーターです。これは、血液中の酸素飽和濃度を測定して個人の体調を把握しその後の対応を迅速にするものです。パルスオキシメーターを市内全小中学校に配置しては如何ですか。</p> <p>(2) 抗体カクテル療法の実施状況について 新規感染者が急拡大している石川県で「まん延防止等重点措置」が出され、本市も自粛を念頭に置いた生活を送っております。そこで今、注目されているのは、「抗体カクテル療法」であり、初めて軽症・中等症患者に使用できる新薬として7月に政府で特例承認されました。2種類の医薬品を組み合わせる点滴投与し、デルタ株など変異ウイルスにも効果があるとされています。臨床実験では入院や死亡のリスクが7割減少したとされ、重症化への抑制が期待されています。厚生労働省は、入院設備などが整った医療機関に限って、外来患者にも投与できるようにすることを、都道府県に通知しました。医療機関での抗体カクテル療法実施に向けての課題等は ・発症から7日以内の投与が効果的 ・薬は厚生労働省で保管、医療機関は申請が必要 ・外来患者と一般の患者との動線の区別が必要 ・薬投与後の経過観察を十分に行う体制を確保する必要がある。等です。病床使用逼迫を防止する有効な手段と考えます。 当市市民の安心・安全を日頃から担っている公立松任石川中央病院における「抗体カクテル療法」の治療に関する現状の取り組み状況について伺う。</p>
9	質問 (一問一答)	4 向田 誠市	<p>1 地球温暖化に関する件について</p> <p>(1) 近隣の市では独自の取り組み目標を掲げ実行中ですが、私は、本市の第二次総合計画案を拝読した所「SDGs（持続可能な開発目標）」を推進目標に掲げておられますので、「市民と一体となり、協働して取り組む目標策定」を提案したいと思います。市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(2) 環境省は、2022年度より2050年度までの温室効果ガス排出実質ゼロの実現に向け、地方自治体の施策を支援する新たな交付金を創設する方針を固められました。本市でも交付金を利用出来るような施策を検討実施されては如何でしょうか。市長のご所見をお伺いします。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症に関する件について</p> <p>(1) 第5波の感染者別年代等を見ますと、40代、50代の経済の担い手、若年者層に感染者が多くみられますが、本市での年代別感染者数のしめる人数はどのような状況になっているのか、市長にお伺いします。</p> <p>(2) 若い人達に、予防接種を受けるリスクより受けないリスクの大きい事を、各方面から正確な多くの情報を収集し、本市のホームページ等をフル活用して早期受診接種を促すように周知徹底を図る必要があると思いますが、市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(3) 本市全ての小中学生及び保護者の皆さんに、夏休み中の新型コロナウイルス感染症に対する外出時の注意事項及び心得の指導は十分なものであったか、市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(4) 12歳以上の市民の予防接種が滞る事のないように、国や県にワクチン支給が順調に配分されるように要望していく必要があると思われます。ワクチン支給の関係も有りますが、12歳以上を含めた市民全員が予防接種を完了するのは最終的にいつ頃になる予定ですか。また、乳幼児を含めた12歳未満の子供さん達にも感染が見受けられ、海外では重症化している事例も報告されています。本市としても12歳未満の子供さんや乳幼児に対する早期対応も必要となるかもしれませんが、必要となった場合の対策対応について、市長のご所見をお伺いします。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）	
9	質問 (一問一答)	4 向田 誠市		(5) 私は「椿盆マルシェ」の記事を目にした時、大変遺憾に思いました。石川県では「感染拡大緊急事態宣言中」で、政府より「蔓延防止等重点措置延長県」に指定を受けた時期に、大勢の人が集まり飲食を伴うイベントを開催する事に問題は無かったのでしょうか。旧盆で帰省客も多く、8月に入ってから本市では、毎日のように感染者が出ている中でイベントです。観光物産協会も関わっておられる事から、イベント中止の判断も出来たのではと思いますが、市長のご所見をお伺いします。
			3	S I B（ソーシャル・インパクト・ボンド）について
				(1) 経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課が企画している「新しい官民連携の仕組み：ソーシャル・インパクト・ボンド（S I B）」の採用を検討いただき、本市の課題となっている事業の解決策の一つとして取り組まれ、都市計画税や上下水道料金等で検討され財政健全化を図られては如何かと思ひます。都市計画税や上下水道料金の値上げは、市民生活に直接影響をおよぼす項目だけに市民からの反論は大きいと思ひますが、市長のご所見をお伺いします。
			4	都市計画税に関する件について
				(1) 都市計画税については、将来的に近隣の市のように0.3%までに引き上げられるお考えをお持ちなのか否かを栗 市長にお伺いします。
			5	本市中学校におけるいじめ問題に関する件について
				(1) 第三者委員会より委員3名の増員依頼があり、増員内容につきましては教育福祉常任委員会で担当課長より説明を受けておりますが、増員による費用につきましては自主財源を充てられる予定ですか、市長のご所見をお伺いします。
				(2) 第三者委員会が立ち上がってから5ヶ月余りが経過しようとしております。議会に対しては「第三者委員会開催時の内容についての報告は出来ません。」との報告でしたが、8月末までに何回委員会が開催され、第三者委員会より本市に対し何らかの協力要請依頼はありましたか。市長にお伺いします。
				(3) 私は、当該中学校の学校評価表を拝見させていただいた際、3月1日に提出された学校評価表であれば、既にいじめ問題で生徒さんが自死（2月11日）されたにも拘わらず、学校評価表の「重点に迫る体制づくり」に関する前期、後期の欄には最高評価の「A評価」が記載されています。これに対し私は「怒りと不信感」を抱かずにはいられませんでした。いま、私が述べた内容をお聞きになり、市長のご所見をお伺いします。
				(4) 今回、新聞等でも取り沙汰されました本市の中学校で自死された生徒さんに関連して、生徒さんが自死されるまでに学校側から市教育委員会に提出されたいじめに関する報告書の中に、学校側と親御さんが共有された報告書は何件ありますか。市長にお伺いします。
				(5) 先般、新聞報道された内容を見ますと、自死された生徒さんの親御さんは、学校側より市教育委員会に提出された報告書の内容に対して納得されていない状況が読み取れました。いじめ等に関する報告書は、学校側は報告書作成後、当事者やその親御さんにどのような内容で報告書を作成したかを教育委員会に提出する前に、当事者や親御さんに確認いただき、捺印された報告書の提出が必要とおもいますが、市長のご所見をお伺いします。
			6	衆議院議員選挙に関する件について
	(1) 今回の衆議院議員選挙は、新型コロナウイルス感染症拡大の中での投票になるかと思われます。本市としてどのような対策対応にて、市民の皆さんが安全な環境で投票できるよう、どのように図られるのか、市長にお伺いします。			
	(2) 新型コロナウイルス感染症蔓延防止の中での選挙となり、投票率の低下が予測されます。そこで、金沢市のように少しでも投票率を上げる対策を検討する必要があるかと思われます。今後行われます石川県知事選挙、参議院議員選挙、統一地方選挙を踏まえて、本市の投票率向上に向けての対策対応について、市長のご所見をお伺いします。			